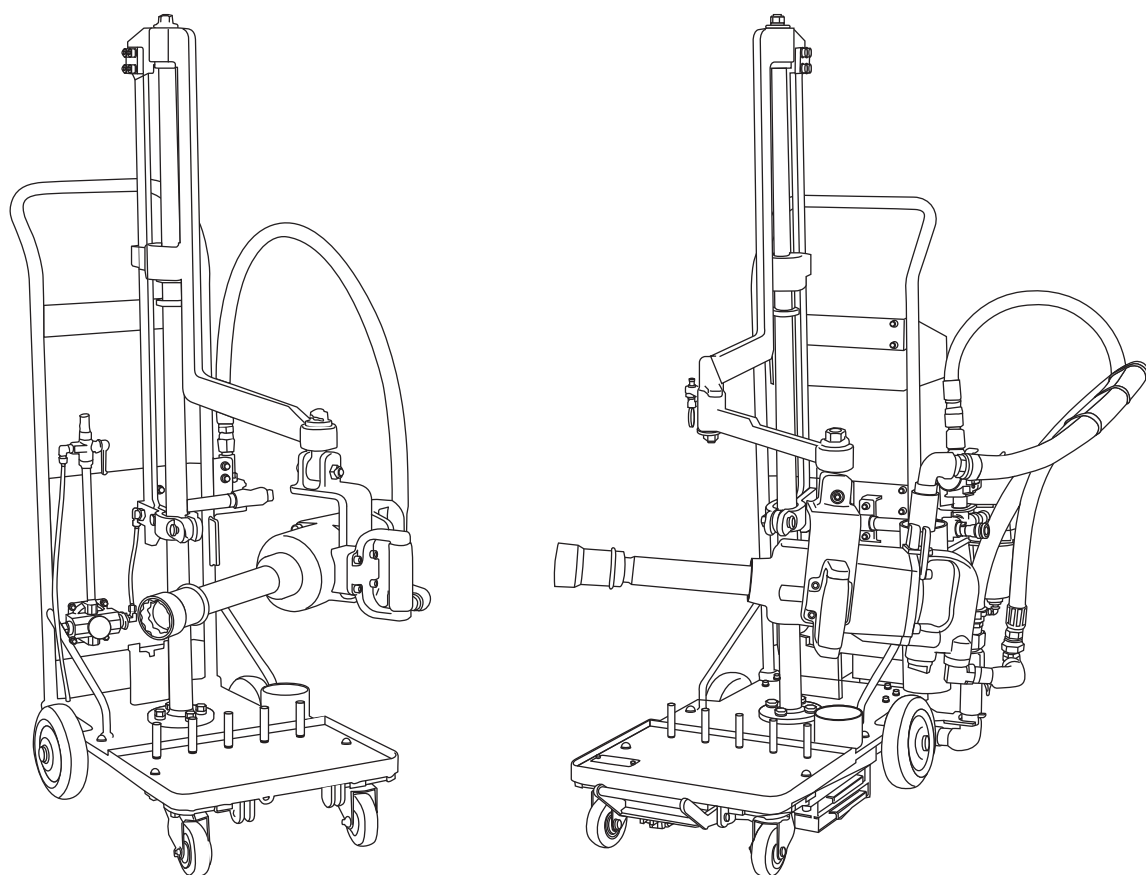


取 扱 説 明 書

レッグカー F-55・500 Series



※取扱説明書が現品と異なる場合は、販売会社までご請求下さい。



注 意

製品を使用する前に必ず取扱説明書をよく読み、充分理解してから使用してください。
この取扱説明書はいつでも使用出来るよう大切に保管してください。



小野谷機工株式会社

目 次

1. まえがき	1
2. 使用目的	1
3. 危険・警告・注意事項	2
(1)一般的な注意事項	2
(2)警告ラベルの貼付位置・内容	3
4. 各部の名称	5
(1)本体部の名称	5
(2)エア系統図	5
5. 取り扱い方法	6
(1)始業点検	6
(2)使用方法	6
(3)使用方法 (F-500 Series)	8
6. 定期点検	9
7. 故障と処置	9
8. 仕 様	10
9. 製品保証規定	12
(1)保証規定	12
(2)保証請求方法	12
(3)アフターサービスについて	13

1. まえがき

この度は弊社の「**レッグカー**」をお買上げ頂き誠にありがとうございます。

本機をご使用になる前に、必ずこの取扱説明書を注意深く読み、よく理解してからご使用下さい。

取扱説明書に記載されている注意事項及び使用方法をよくご理解いただかないと、本機の適正な能力を発揮できないばかりか、人身事故につながりますので、充分なご理解のうえ、正しくご使用ください。

また、この取扱説明書はいつでもご使用になれるように大切に保管しておいてください。

尚、取扱説明書・注意ステッカー等は大切にご使用して頂き、万一紛失・汚損された場合には、速やかにご購入の上、正しく保管・貼付してください。

2. 使用目的

本機は、大型インパクトレンチの使用時における労力を軽減するインパクト吊り機です。

3. 危険・警告・注意事項



警 告

この取扱説明書では「**危険**」「**警告**」「**注意**」について次のような定義と警告表示を使用しています。警告表示は、安全作業のために重要な事柄です。
人身事故や財物損害防止のため重要な事項が記載されていますので、必ずよく理解してからご使用してください。



危 険……取扱いを誤った場合に、使用者が死亡、又は重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される場合。



警 告……取扱いを誤った場合に、使用者が死亡、又は重傷を負う恐れが想定される場合。



注 意……取扱いを誤った場合に、使用者が障害を負う危険が想定される場合及び物的損害のみの発生が想定される場合。

(1)一般的な注意事項

- ①取扱説明書をよく読み、よく理解してから使用してください。
- ②このレッグカーの操作は、使用方法を熟知した人以外は使用しないでください。
- ③始業点検及び定期点検は、取扱説明書の本文に従って、必ず実施してください。
- ④運転時に異音発生等、普段と異なる状態の時は、レッグカーの使用を禁止し、お買上の販売会社に連絡して、点検を受けてください。
- ⑤本機は防水仕様になっていませんので、屋外設置や水による洗浄等は避けてください。
- ⑥このレッグカーをインパクトレンチ吊り以外の目的に使用しないでください。

(2)警告ラベル貼付位置・内容

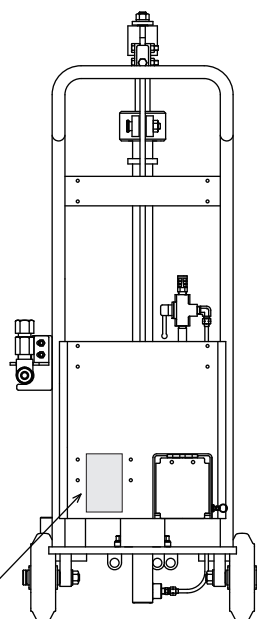


注 意

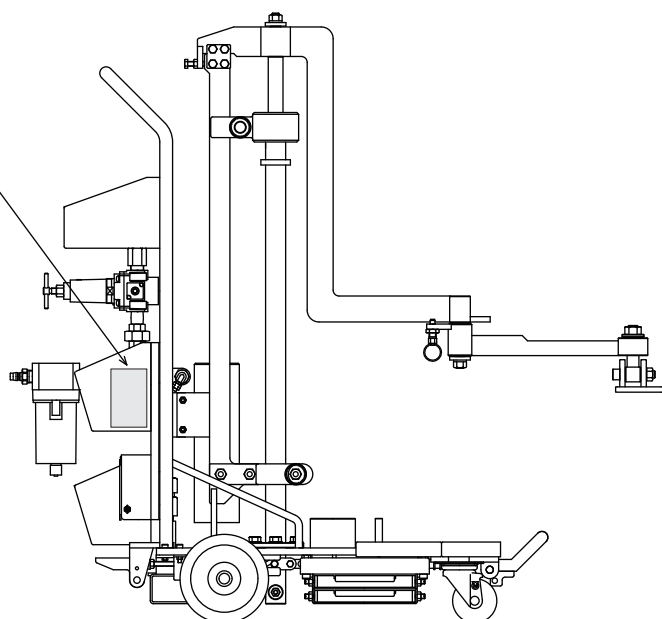
警告ラベルは大切に使用してください。剥がれたり汚損した場合は速やかに購入のうえ、正しく貼付してください。

警告ラベル貼付位置

 警 告	
 本機への 乗り出し禁止 アームが上昇し重大な事故につながる危険性があります。	 取扱説明書をよく読み、理 解した上で使用すること 誤操作により思わぬ事故の危険性があります。
ここに示す警告事項は、レッグカーの取扱方法を誤った場合に、使用者が怪我を負う可能性が想定される事柄です。 警告ラベルは、はがれや汚損された場合、お買い上げの販売会社から購入の上、正しく貼付して下さい。	



F-55



F-500 Series

警告ラベル内容

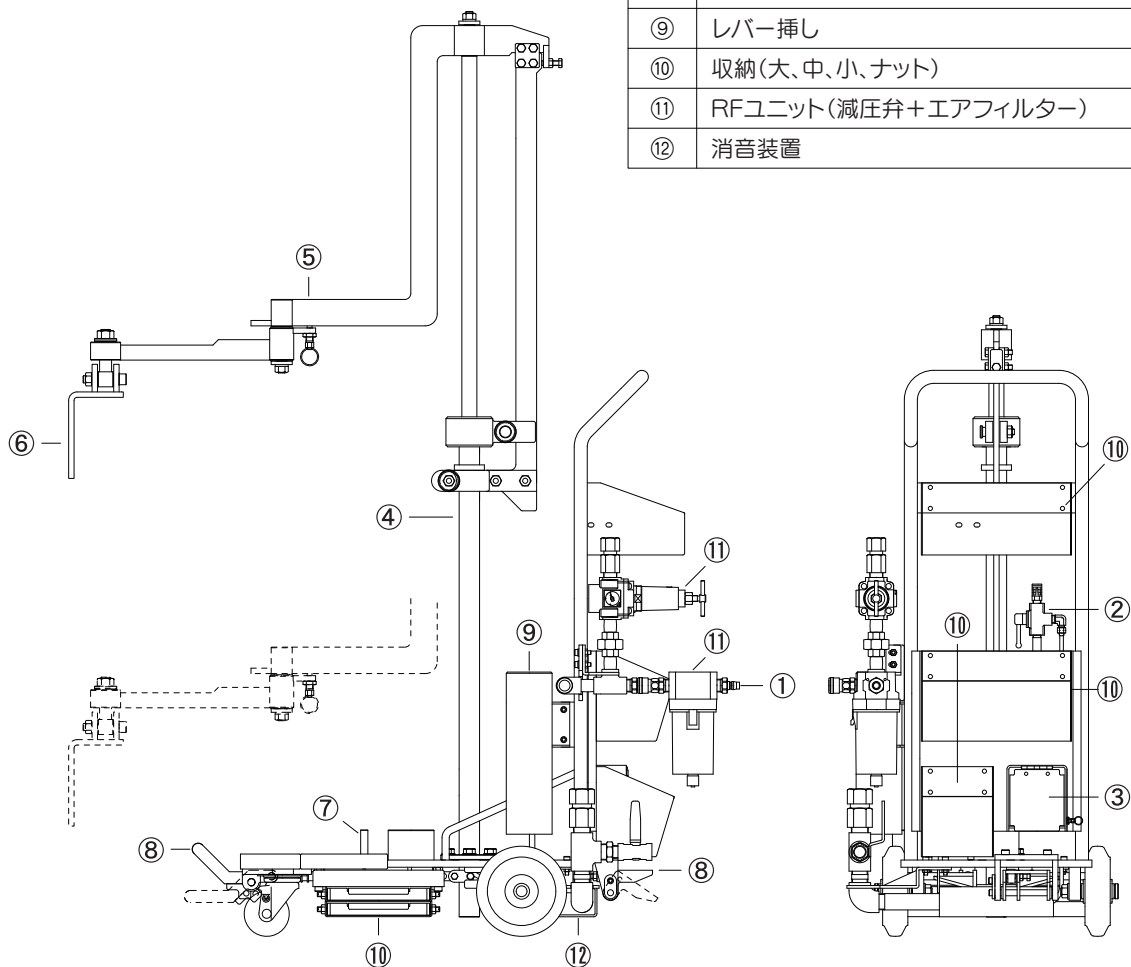
※下記警告ラベルが本体に貼付されています

 警 告	
	
本機への 乗り出し禁止 アームが上昇し重大な事故 につながる危険性がありま す。	取扱説明書をよく読み、理 解した上で使用すること 誤操作により思わぬ事故の 危険性があります。
ここに示す警告事項は、レッグカーの取扱方法を誤っ た場合に、使用者が怪我を負う可能性が想定される事 柄です。 警告ラベルは、はがれや汚損された場合、お買い上げ の販売会社から購入の上、正しく貼付して下さい。	

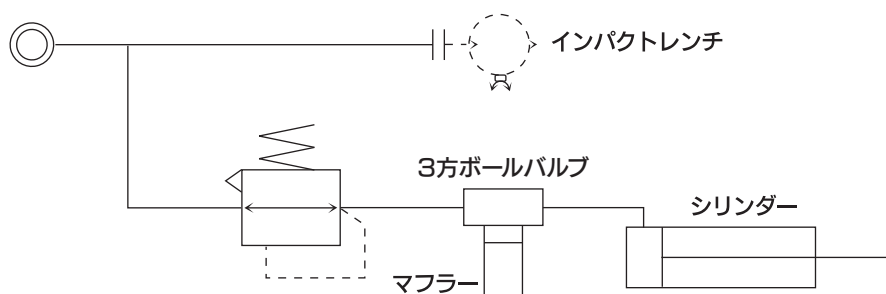
4. 各部の名称

(1) 本体部の名称

①	圧縮エア供給口
②	3方ボールバルブ(上昇・下降)
③	ダイヤルエア(減圧弁)
④	シリンダー
⑤	弓型アーム(1段式・2段式)
⑥	吊り金具
⑦	ソケット差込ピン(+5本まで増設可(OP))
⑧	前方・後方ブレーキ(連動式)
⑨	レバー挿し
⑩	収納(大、中、小、ナット)
⑪	RFユニット(減圧弁+エアフィルター)
⑫	消音装置



(2) エア系統図



5. 取り扱い方法

(1) 始業点検

毎日、作業前に始業点検を行ってください。

- ①レッグカー本体に外観上の異常（変形・破損・磨耗）はないか。
- ②各部のボルト、ナットに緩みはないか。
- ③各シリンダー、エアホース、接続部等にエア漏れはないか。
- ④シリンダーシャフトへ常に注油してください。
- ⑤各回転部、出入軸は必ず注油すること。



警告

異常と思われる箇所が発見された場合は、異常箇所の修復を完全に行うまでは、レッグカーの使用を禁止して、直ちにお買い上げの販売会社に連絡してください。そのままお使いになると、レッグカーの破損及び重大な事故につながる可能性があります。

(2) 使用方法

- ①インパクトレンチの持手を取り外し、本機吊金具にインパクトレンチを取り付けます。
- ②インパクトレンチに本機付属品の高圧ゴムホースを取り付けます。



警告

インパクトレンチに取付けるゴムホースは必ず付属品の高圧ゴムホースを御使用ください。他のホースを御使用になれますと、破裂する恐れがあります。

- ③カブラにエア源を取り付けます。

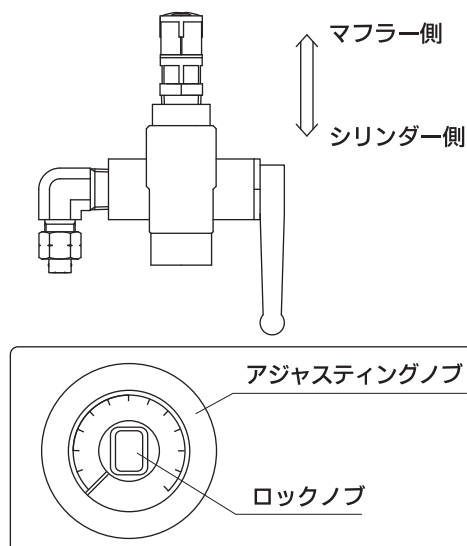


警告

エア源をつなぐ時には必ずダイヤルエアを零にしてからつないでください。シリンダーが急速に伸び、機械の故障及び重大な事故につながる危険性があります。

- ④3方ボールバルブを、シリンダーにエアを供給させる方向に倒し、本機の弓型アームを上下させて、均等な力になるようにダイヤルエアのアジャスティングノブにて適正圧力を設定してください。

(赤目盛りの方にアジャスティングノブを合わせます。インパクトレンチの重量により調整圧力は異なりますので適宜調整下さい。)



警告

ダイヤルエアの圧力設定を行う場合は、弓型腕が上下する際に、人や物がぶつからないのを確認してから、アジャスティングノブをゆっくりと回してください。急激に回しますとシリンダーが急速に伸び、機械の損傷及び重大な事故につながる危険性があります。

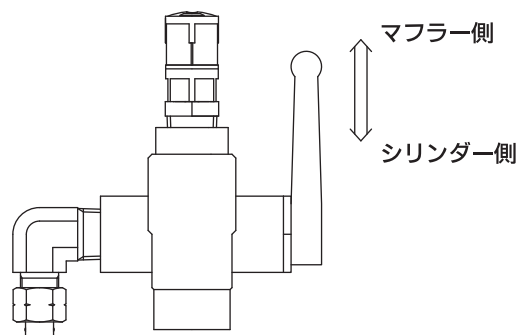
- ⑤圧力設定終了後、アジャスティングノブ中央の ロックノブで圧力を固定してください。



警告

ロックノブでの圧力固定は必ず行ってください。圧力固定を行わないと、使用中に圧力が変化し、重大な事故につながる危険性があります。

- ⑥作業終了時にエアカプラを抜いてインパクトレンチを下降させる際は、必ず3方ボールバルブをマフラー側に倒し、シリンダーのエアを完全に抜いてからカプラを抜いてください。



警告

エアを供給した状態で3方ボールバルブを操作せずにエアカプラを抜くと、インパクトレンチが急激に落下して、重大な事故につながる危険性があります。

(3) 使用方法 (F-500 Series)

F-500 Series には『2段式 弓型アーム』が備わっており、以下の手順を実施することで、本機と車輛の不用意な接近を避け、安全に作業することができます。

①本機を車輛タイヤ側面へ設置します。(図1・図2・図3 参照)

※1 『ヤジルシプレート』の矢印中心とタイヤホイール中心を合わせるよう設置してください。

※2 本機とタイヤ側面距離は以下2点のいずれかを目安としてください。

〈1〉本体フレーム～タイヤ側面 :約200mm 程度

〈2〉弓型アーム支点～タイヤ側面 :約100mm 程度 (弓型アームをタイヤ側面へ90° 旋回)

②本機設置後は、前ブレーキ(または後方ブレーキ)を使用し、弓形アームを旋回させても本機が前後左右へ振れない様、停止させて下さい。

③本機へ吊り下げたインパクトレンチを使用し、タイヤホイールのナット取り外し・組み付けを行って下さい。



図1 本体設置位置

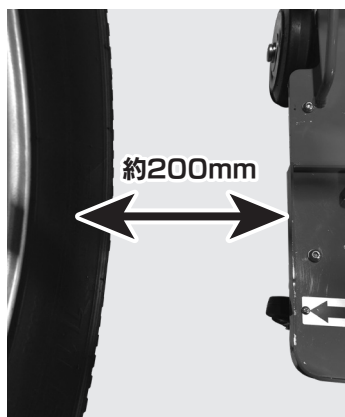


図2 本体フレーム～タイヤ側面



図3 弓型アーム支点～タイヤ側面

6. 定期点検



注 意

- エア系統を点検する必要がある場合には、必ず元圧を切り、エア抜きを行ない、機械内の圧力がなくなったことを確認してから点検を行ってください。

	点 検 箇 所	点 検 項 目	点 検 要 領
毎 日	シリンダーシャフト	円 滑 な 作 動	スムーズに作動するか⇒注 油
	ダイヤルエアレギュレーター	エア圧の安定	エア漏れはないか
	シリンダー	ド レ ン	シリンダー内のドレン⇒水抜きを行う
		下 降	エア漏れはないか
	各 ボルト、ナット	緩 み	増し締めをする
毎 月	車 輪	円 滑 な 作 動	スムーズに作動するか⇒グリス塗布

7. 故障と処置

故障かなと思われる前に、もう一度確認してください。

異常が生じた時は、この取扱説明書をよくお読み頂き、下記の点検をした上で、それでも不具合のある場合には、お買上の販売会社へ御相談ください。

シリンダーが上昇しない

エア源はつないでいるか

NO⇒

エア源をつなぐ

↓YES

ダイヤルエア調整は適当か

NO⇒

ダイヤルエアを調整する

↓YES

3方ボールバルブの方向がシリンダー側にあるか

NO⇒

3方ボールバルブの方向をシリンダー側にする

↓YES

シリンダー接続部にエア漏れはないか

NO⇒

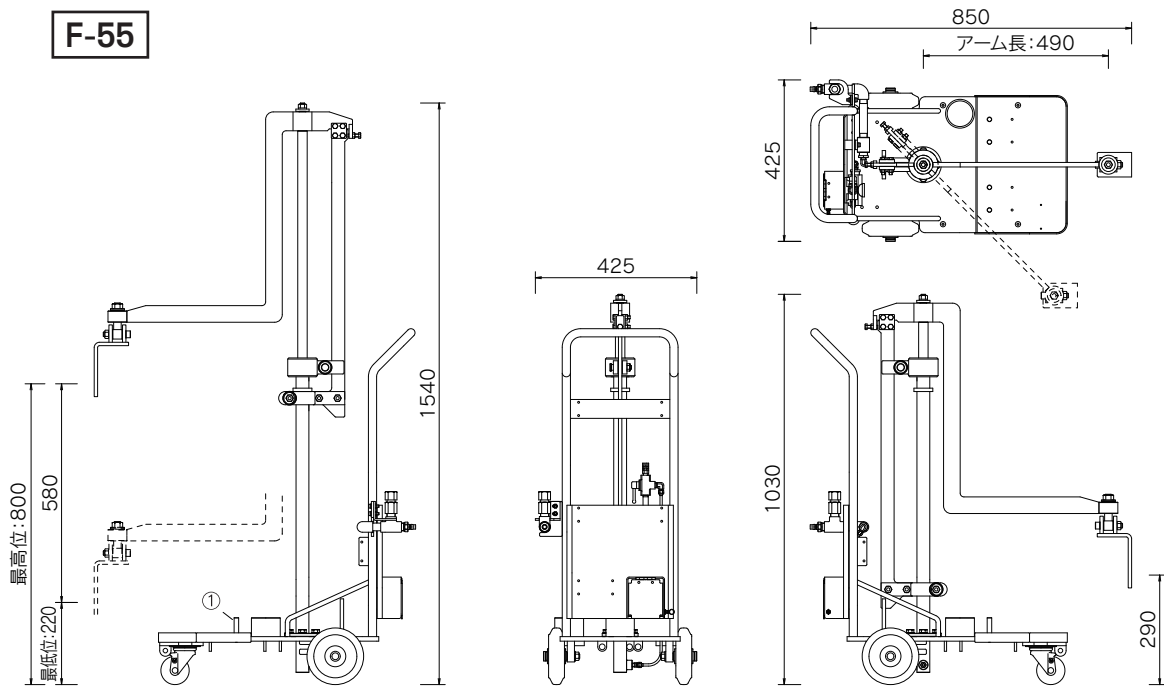
エアホースの接続、破損の場合交換

↓YES

販売会社に御相談下さい

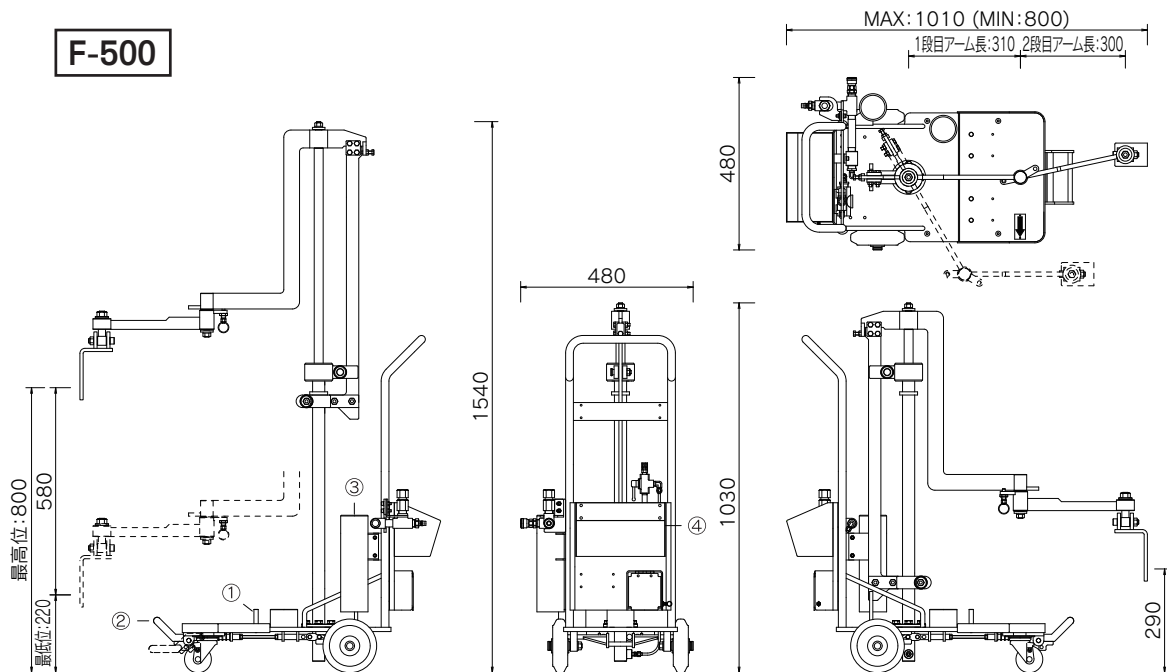
8.仕様

F-55



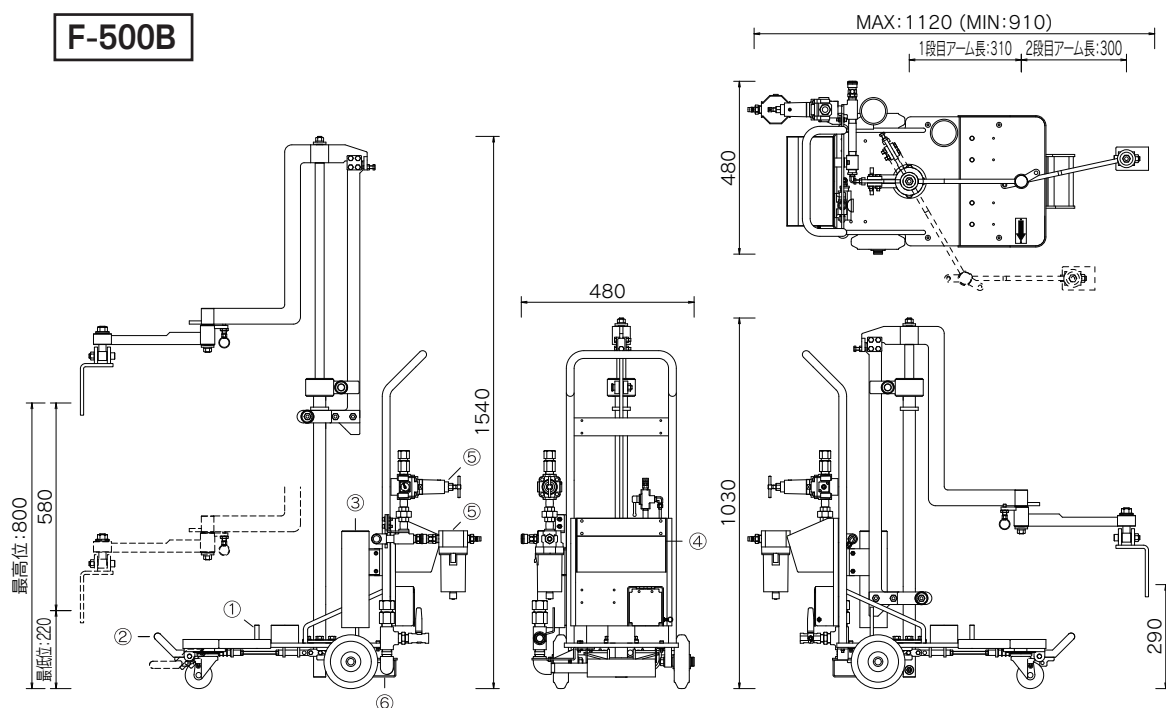
型 式	F-55	附 属 装 備	①	ソケット差込ピン(+5本まで増設可(OP))
使用 空 気 圧	1000kPa		②	—
本体寸法(重量)	425mm×850mm×1030mm(53kg)		③	—
アーム最低位	220mm		④	—
アーム最高位	800mm		⑤	—
旋 回 アーム	1段式		⑥	—

F-500



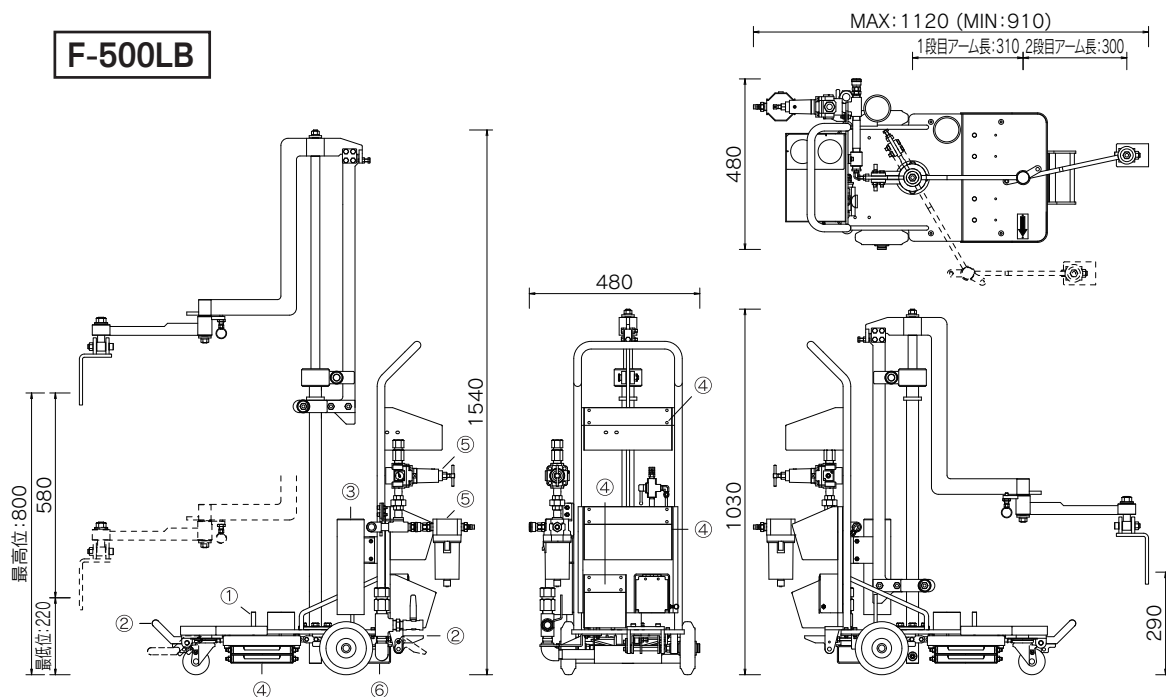
型 式	F-500	附 属 装 備	①	ソケット差込ピン(+5本まで増設可(OP))
使用 空 気 圧	1000kPa		②	前方ブレーキ
本体寸法(重量)	480mm×800mm×1030mm(60kg)		③	レバー挿し
アーム最低位	220mm		④	収納(大)
アーム最高位	800mm		⑤	—
旋 回 アーム	2段式		⑥	—

F-500B



型 式	F-500B	附 属 装 備	①	ソケット差込ピン(+5本まで増設可(OP))
使用空気圧	1000kPa		②	前方ブレーキ
本体寸法(重量)	480mm×910mm×1030mm(65kg)		③	レバー挿し
アーム最低位	220mm		④	収納(大)
アーム最高位	800mm		⑤	RFユニット(減圧弁+エアフィルター)
旋 回 アーム	2段式		⑥	消音装置

F-500LB



型 式	F-500LB	附 属 装 備	①	ソケット差込ピン(+5本まで増設可(OP))
使用空気圧	1000kPa		②	前方・後方ブレーキ(連動式)
本体寸法(重量)	480mm×910mm×1030mm(75kg)		③	レバー挿し
アーム最低位	220mm		④	収納 大、中、小、ナット
アーム最高位	800mm		⑤	RFユニット(減圧弁+エアフィルター)
旋 回 アーム	2段式		⑥	消音装置

9. 製品保証規定

(1) 保証規定

取扱説明書、本体注意ラベル等の注意書に従って正常な使用状態で保証期間内（納入後1年以内）に故障した場合は、弊社の責任に於いて無償にて欠陥部品の手直し、修理、取り替え、交換部品の送付をさせていただきます。

但し二次的に発生する損失の補償及び、次の場合に該当する故障は保証いたしません。

- ①使用上の誤り、保守点検、保管等の義務を怠ったために発生した故障及び損傷。
- ②商品の作動機構に悪影響を及ぼす変更（改造）を加え、それが原因で発生した故障及び損傷。
- ③消耗品が損傷し取り替えを要する場合。
- ④火災、地震、風水害、落雷、その他天災地変等、外部に要因がある故障及び損傷。
- ⑤指定された純正部品をご使用されなかったことに起因する場合。
- ⑥日本国以外でご使用の場合。
- ⑦保証手続きが不備の場合（例：型式及び機体番号の連絡が無い場合 etc）。
- ⑧設置に原因がある故障及び損傷。



注 意

このレッグカーは屋外設置及び防水仕様にはなっておりませんので、錆、腐食等の水による故障は保証いたしておりません。

(2) 保証請求方法

上記規定に基づき、本製品の保証請求を行う場合は、お買上の販売会社にご一報下さい。必要な手続きを実施いたします。

尚、保証の要否は大変勝手ながら弊社に於いて判断させていただきますのでご了承下さい。

(3)アフターサービスについて

調子の悪いとき	この取扱説明書の7項の故障と処置欄をご覧ください。
それでも調子の悪いときは	商品保証規定に従い修理をさせていただきますのでお買上販売会社へ修理を依頼してください。
保証期間中の修理について	保証期間は納入後12ヶ月以内です。商品保証規定の記載内容に基づいて修理させていただきます。
保証期間後の修理について	お買上販売会社にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望によって有料修理いたします。
アフターサービスについての詳細、その他ご不明な点はお買上販売会社にお問い合わせください。	
お問い合わせいただく際は、次のことをお知らせください。 型式・機体番号・購入年月日・故障状況(できるだけ詳しく)。	

上記の事項を下表に記録しておくとお問い合わせの時便利です。

型 式	
機 体 番 号	
購 入 年 月 日	年 月 日
販 売 会 社	社名 担当者
	住所 電 話
設 置 業 者	社名 担当者
	住所 電 話
故 障 日 ・ 状 況	年 月 日
	年 月 日

取扱説明書

品 名 **レッグカー**

型 式 **F-55・F-500 Series**

初 版 発 行 月 日	令 和 3 年 2 月 1 日
-------------	-----------------------------

改 訂 発 行 月 日	令 和 年 月 日
-------------	--------------------------------

改 訂 発 行 月 日	令 和 年 月 日
-------------	--------------------------------

改 訂 発 行 月 日	令 和 年 月 日
-------------	--------------------------------

編 集 兼 発 行 者	機 工 技 術 部
-------------	-------------------

発 行	小 野 谷 機 工 株 式 会 社
--------------------------	-------------------

無断複写・掲載を禁ず。



ONODANI 小野谷機工株式会社



本社／ 福井県越前市家久町63-1 ☎0778-22-2124

札幌営業所	☎011-791-8588	仙台営業所	☎022-255-7408	秋田営業所	☎018-800-2556
東京営業所	☎03-5970-6011	新潟営業所	☎025-281-8251	名古屋営業所	☎052-354-1021
福井営業所	☎0778-21-0335	大阪営業所	☎072-337-5056	広島営業所	☎082-573-5012
四国駐在	☎082-573-5012	福岡営業所	☎092-582-6743	沖縄駐在	☎092-582-6743

「販売会社又は施工業者の方へお願い」
この取扱説明書は、お客様に必ず渡してください。